

## 新たな制服デザインサンプル(案)の展示（第1回目）【記録】【保護者】

日時 令和5年10月21日（土）飛翔祭（公開日）

会場 第一体育館入口

展示 サンプルデザイン4案 計8体

機能・素材紹介 5案 計5体

備考 10月21日（土）～11月6日（月） 生徒及び保護者アンケート（第1回）の実施



## サンプルデザイン（案）の特徴

### TYPE 1

校歌にある若草をイメージした緑と、日本の伝統色である藤色を挿し色にしたグレーのスーツスタイルです。糸から染めることで深みのあるグレーのジャケットに、シャドーストライプのボトムスで大人っぽく、また、ネクタイ・リボンは明るいトーンに仕上げ顔周りのイメージを明るくします。スカートの内側には影ひだを入れリボンの配色とマッチングさせています。裾にも同じ色の刺繍をいれ、シンプルですが飽きの来ないデザインとなっています。

### TYPE 2

校歌にある若草から緑、「輝き」「豊かさ」を意味する金色を挿した濃紺ブレザースタイルです。壬生を代表する夕顔（干瓢）から、緑色にあわせて薄く白を挿しており、町のイメージに溶け込む配色となっています。小さめのチェックで場所や体型を選ばず誰でも着やすいボトムスです。暗めの落ち着いた色使いですが、飽きのこないコーディネートです。緑は近隣にない配色で、学校の独自性もアピールできます。

### TYPE 3

白亜の校舎の白、陽炎の赤、黒川の青を織り成した濃紺のブレザースタイルです。蘭学通りに由来するオランダ国旗からもイメージした3色ですが、原色使いなので快活な印象と壬生中のオリジナリティを表現しながら、全体では落ち着いたコーディネートとなっています。大柄のチェックで近隣にない独自性を強調しています。

### TYPE 4

落ち着いたある暗めの濃紺スーツスタイルに、校歌にある陽炎から赤色を配したボトムスを合わせました。黒川の青と白亜の校舎や夕顔をイメージした白を挿したストライプのネクタイ・リボンを使い、伝統と先進性を同時に表現しています。ボタンにはオリジナルの学校章をいれ、独自性をアピールできます。全体では落ち着いたカラーとなりますが、首元に明るいトーンを集中させることで、壬生中学校の生徒らしく活発で明るい印象となるように仕上がっています。